討議資料

吉野みちひろ

人・企業・まちの健康な館林へ。



子どもからお年寄りまで、
元気に安心して暮らせる館林へ。

健康が館林の未来を変える3の政策

少子高齢化が進み、医療や介護などにより家族や働く世代の負担が
大きくなっている現状です。
「病気になってから」ではなく、「病気にならない」ための
予防の意識と環境を目指すべきと考えます。

❶ 人の健康

**健康寿命を伸ばし、
誰もが元気に暮らせるまちに**

- 健康づくりの習慣化と予防の推進
- 子育て支援の充実
- 介護予防と地域で
  支え合う仕組みづくり
- 健康教育・健康講座の充実

❷ 企来の健康

**企業が元気になることで、
働く人も元気に**

- 健康経営の推進と支援
- 地元企業の応援と人材育成
- 企業・創業の支援
- 若者が働き続けられる
  環境づくり

❸ まちの健康

**稼げるまちづくりで、
未来へつなぐ館林に**

- 収入を増やす「稼げる館林」へ
- 若者が働ける環境作り
- 安心して結婚・子育てが
  できるまちへ
- 高齢者を支えやすい
  持続可能なまちづくり。

健康づくりで一番大切なこと

人には本来、自分の体を健康に保つ力が備わっています。その力を十分に発揮するためには、正しい知識を学ぶことが大切です。
私は、市民一人ひとりが自分で健康を守れる力を身につけられるよう、健康教育を推進します。

この循環が館林の未来を作ります。

稼げる街になる。 → 若者が働き、結婚・子育てが安心してできる → 移住する人が増える → 現役世代が増え、高齢者を支えやすくなる → 館林がもっと元気な街に！

この3つを合わせ、明るい館林を生み出します。

市民の皆様と一緒に、明るく元気な館林を作っていきます。